

地域貢献活動

当会は「JAバンクあいち」の一員として、資金供給などの金融機能の提供により、農業の振興や地域社会の発展に貢献するとともに、環境保全や児童福祉などに対する貢献活動を通じて豊かでゆとりある地域社会の実現に向けた取組みを行っています。

環境保全活動

森林保全活動の実施

農業に不可欠な綺麗な水を育む森林を守るため、平成30年5月19日（土）および平成30年10月20日（土）に、愛知県瀬戸市白岩町の瀬戸県有林（ヒノキ人工林2.3ha）において、「特定非営利活動法人穂の国森づくりの会」の協力のもと、除伐、枝打ち、林内の清掃、役職員への森林整備活動に関する講習等の森林保全活動を役職員91名で実施しました。

この活動は、平成14年度から取り組んでおり、これまでに38回実施し、延べ957名の役職員が参加しています。

なお、平成26年度からの3年間は、愛知県との間で締結した「企業の森づくり」事業参加に関する協定に基づく活動として実施しており、平成29年度からは、更に3年間期間を延長し、引き続き当該活動に取り組むこととしております。



森林保全活動（除伐）の様子



参加者全員による活動後の記念撮影

社会福祉活動

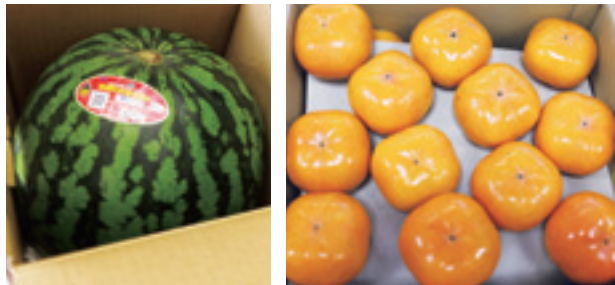
児童養護施設へ愛知県産の新米および果物の寄贈

日本の将来を担う児童の健やかな成長の支援と児童に食の大切さを理解してもらうとともに、県内農業の発展に寄与することを目的に、中部善意銀行を通じて県下の全児童養護施設に対し、平成30年11月6日（火）に愛知県産の新米10トン（全児童の約1か月分の消費量相当）、平成30年6月15日（金）に東三河産のスイカ402個、平成30年10月26日（金）に豊橋産の次郎柿5,076個を寄贈しました。

新米の寄贈は、平成23年度から取り組んでおり、これまでに66トンを寄贈しています。また、果物の寄贈は、平成28年度から取り組んでおり、これまでに巨峰、イチゴ、メロン、ポンカン、スイカおよび次郎柿を寄贈しています。



太田代表理事理事長（左）より小山中部善意銀行副理事長（左から二人目）へ目録と新米を贈呈



寄贈したスイカと次郎柿

交通遺児へのおこめギフト券および図書カードの寄贈

交通遺児の健やかな成長および進学の実現を叶え、教育費の負担を少しでも軽減し、学業に専念していただけるよう、平成30年11月27日（火）に、中部善意銀行を通じて県下の交通遺児（3名）へおこめギフト券と図書カード総額28,200円分（交通遺児一人当

たりおこめギフト券4,400円分（お米10キログラム相当）と図書カード5,000円分）を寄贈しました。

この活動は、平成26年度から取り組んでおり、これまでに210名へ1,974,000円を寄贈しています。

農業高等学校への農機具の寄贈

愛知県下の農業者の高齢化・減少の進展に伴う担い手不足に貢献できる担い手の育成を支援するとともに、県内農業の発展に寄与することを目的として、平成30年12月14日（金）に、愛知県公立高等学校長会・農業部会が選定した安城農林高等学校および半田農業高等学校へ、農機具を寄贈しました。

この活動は、平成30年度から新たに開始しました。



石川経営管理委員会会長（前列右から3人目）より安城農林高等学校平松校長（前列右から2人目）および半田農業高等学校鶴飼校長（前列右端）へ目録を贈呈

老人福祉施設などへ車椅子等の寄贈

協同組合組織の地域金融機関として、「高齢者が誰にも気がねなく、安心して暮らせる豊かな地域を築き上げていく」ことに役立てていただくため、県下の老人福祉施設に車椅子等の福祉機器を寄贈しました。

① 愛知県社会福祉協議会が選定した老人福祉施設4施設に、フルリクライニング車椅子16台を寄贈しました。

この活動は、平成14年度から取り組んでおり、これまでに280台を寄贈しています。

② 高齢者福祉事業に携わるJAに、希望する福祉機器（歩行車等）等63万円相当を寄贈しました。

この活動は、平成14年度から取り組んでおり、これまでに1,996万円相当を寄贈しています。



石川経営管理委員会会長（右から2人目）より安藤県社会福祉協議会専務理事（中央）へ目録を贈呈

団体献血の実施

地域社会の一員として地域医療に貢献するため、平成30年8月23日（木）にJA あいちビル、平成30年8月28日（火）に事務センターにおいて、愛知県赤十字血液センターの協力のもと、団体献血を実施し、112名の役職員が参加しました。

この活動は、平成18年度から取り組んでおり、これまでに15回、延べ1,331名の役職員が参加しています。



団体献血当日の様子

使用済切手の寄贈

使用済切手を、県下の社会福祉の向上に役立てていただくため、「使用済切手保管箱」を全部署に設置し、平成31年3月25日（月）、収集した使用済切手を中部善意銀行へ寄贈しました。

この活動は、平成18年度から取り組んでおり、これまでに19kgを寄贈しています。



「使用済切手保管箱」と収集した使用済切手

地域からの資金調達・地域への資金供給等の状況

地域からの資金調達の状況

県下 J A や関係諸団体をはじめ、地域の皆様から各種貯金をお預かりしており、当会の平成31年3月末の貯金残高は、7兆8,131億円となりました。

地域への資金供給の状況

県下 J A や関係諸団体へのご融資をはじめ、地域の暮らしや農業者・事業主の皆様に対する円滑な資金供給に努め、平成31年3月末の貸出金残高は、5,447億円となりました。

○ 県内の農業を営む皆様を金融面から支援させていただくため、県下 J A での対応が難しい農業法人等の農業の担い手向けの「担い手支援資金（あいちアグリビジネスローン）」等の各種金融商品を取り扱っています。

○ 県下 J A から農業資金をお借入れになっている農業者を対象に「J Aバンクあいち特別利子助成事業」および「J Aバンクあいち農業資金保証料助成事業」を実施しています。

○ 台風等の自然災害や家畜伝染病により農業経営に甚大な被害を受けた農業者に対する金融面での復旧支援として「J Aバンクあいち農業被害支援利子補給事業」を実施しています。

地方公共団体への資金協力等

愛知県債の引受金融機関として資金協力を行うとともに、愛知県・名古屋市の収納代理金融機関として税金等の公金事務を行っています。